

2016年8月1日

国際法学会 2016年度（第119年次）研究大会ご案内

このたび、本年度の研究大会を次の通り開催いたします。

ご多用中と存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご出席下さいますようご案内申し上げます。

一般財団法人 国際法学会
代表理事 岩沢 雄司

開催日 2016年9月9日(金)・10日(土)・11日(日)

会 場 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ(9階～12階)

〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田 79-4

<<http://www.granship.or.jp/>>

※ 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップへのアクセスおよび会場の配置は、同封のご案内をご覧ください。

大会プログラム

第1日 9月9日(金)

◇午前 (10時～12時45分)

国際法学会各委員会の全体会合(10時～10時15分)

会議ホール・風

各種委員会(10時15分～12時45分)

◇午後の部 (13時30分～17時30分) 会議ホール・風 受付開始12時30分
共通テーマ「国際法の実現」

座長

専修大学教授

森川 幸一

1 共通利益の回復をめぐる国家責任紛争

早稲田大学教授

萬歳 寛之

2 国際裁判における民衆訴訟論

神戸大学教授

玉田 大

3 国際法の実現過程における履行確保の機能——遵守を越えて

酪農学園大学教授

遠井 朗子

4 岐路に立つターゲット制裁

——ターゲット制裁の発展と実施強化に際しての新たな課題

外務省気候変動課長

石垣 友明

理事会 (18時～20時)

903 会議室

第2日 9月10日(土)

受付開始9時

◇午前の部 (9時30分～12時45分)

会議ホール・風

<The Honourable Shigeru Oda Commemorative Lectures>

Development of International Human Rights Law: On the Occasion of the Fiftieth Anniversary of the Adoption of the International Covenants on Human Rights

Chair

SAKAMOTO Shigeki, Professor, Doshisha University

1. Whose International Law Is It? Some Reflections on the Contributions of Non-State Actors to the Development of Human Rights Law

Andrew BYRNES, Professor, University of New South Wales

2. Toward a Holistic Understanding and Implementation of Human Rights: Development of Norms and Practice under the International Covenant on Economic, Social and Cultural Rights

SHIN Hae-Bong, Professor, Aoyama Gakuin University

3. Forty Years' Practice of the UN Human Rights Committee for Implementation of the Covenant: A Universal Model for the Protection and Promotion of Human Rights

MAEDA Naoko, Associate Professor, Kyoto Women's University

◇午後の部（14時15分～17時30分）

第1分科会 「国際人権法の展開——人権規範の適用範囲と実効性」

座長 宇都宮大学教授 今井 直

1 外国における人権侵害とノン・ルフールマン原則

——難民法・人権法の適用範囲と実効性

杏林大学准教授 川村 真理

2 人権侵害行為をめぐる主権免除規則の適用

大阪工業大学准教授 松井 章浩

3 他国における自国企業の人権侵害に対する国家の義務

——国連憲章及び普遍的人権条約に基づく人権保障制度を中心に

大阪経済法科大学准教授 菅原 絵美

4 人権規範の適用範囲と公序

同志社大学教授 林 貴美

第2分科会 「国際法における法の一般原則」

座長 上智大学教授 江藤 淳一

1 国際裁判における法の一般原則

——国内法原則の類推を契機とした実定国際法上の役割と課題

駒沢女子大学教授 福王 守

2 国際経済法における法の一般原則

横浜国立大学教授 荒木 一郎

3 テロリズム防止関連条約における法の一般原則の機能

——管轄権規定を中心として

日本大学教授 安藤 貴世

4 EU法の一般原則の機能

明治大学専任講師 佐藤 智恵

第3分科会 「国際社会における法規範の多元性」

座長 学習院大学教授 神前 禎

1 国際社会における法規範の多元性と国際私法

神戸大学教授 中野 俊一郎

2 多元的法秩序と家族関係

名古屋大学特任准教授 伊藤 弘子

3 公共空間におけるイスラムのヴェール問題

——欧州人権裁判所判決・決定の批判的考察

中京大学准教授 小坂田 裕子

4 トランスナショナル・ガバナンス・プラットフォーム

——国連グローバル・コンパクトのケース

名古屋大学教授 三浦 聡

会員総会（17時30分～18時）

会議ホール・風

懇親会（18時30分～20時30分）

1001-1

第3日 9月11日(日)

受付開始 9時

◇午前の部 (9時30分～12時45分)

個別報告 1

座長 上智大学教授 出口 耕自

- 1 国家管轄権と国際私法上の連結
——ドイツにおける1940年代初期の特別連結理論から1980年代後期の経済抵触法理論まで

中央大学教授 檜崎みどり

座長 成城大学教授 川崎 恭治

- 2 国家の裁判権免除における主権的行為・業務管理的行為基準の再検討
——雇用契約に関する事案を中心に

静岡県立大学専任講師 坂巻 静佳

3 国際法における禁反言の概念 学習院女子大学教授 櫻井 大三

個別報告 2

座長 名古屋大学教授 高村 ゆかり

- 1 19世紀東アジアの国際秩序再編と近代国際法システムの特殊性の起源

国際教養大学准教授 豊田 哲也

- 2 非国際的武力紛争への外国干渉と「武力紛争」の諸相

静岡大学准教授 川岸 伸

座長 津田塾大学教授 大島 美穂

- 3 国際平和秩序の変動要因としての民族問題

広島市立大学教授 吉川 元

◇午後の部 (14時15分～17時30分)

公募分科会

分科会A (個別報告)

座長 東京大学教授 酒井 哲哉

- 1 戦間期日本の国際法実務と立作太郎
——1930年ハーグ国際法典編纂会議を事例として

日本大学助教 高橋 力也

座長 東京外国語大学教授 篠田 英朗

- 2 ラテンアメリカ地域の信頼醸成措置と国連平和維持活動

防衛大学校教授 澤田 眞治

座長 名古屋大学教授 山形 英郎

- 3 テロリストに対する越境軍事行動の法的位置づけ
——Jus ad bellumの人的射程と構造の解明を通じて

一橋大学大学院博士課程 近藤 航

座長	甲南大学教授	中井 伊都子
4 欧州人権裁判所による国際人道法の解釈	宮崎公立大学准教授	田村 恵理子

分科会B (パネル)

「国家管轄権外区域の海洋生物多様性(BBNJ)新協定をめぐる国際法の新たな展開」

企画責任者兼座長	東北大学教授	植木 俊哉
1 BBNJ新協定——交渉プロセスの開始と今後の主要課題	外務省海洋法室長	北浦 康弘
2 国家管轄権外海域に設定される海洋保護区——現状と課題	中部大学准教授	加々美 康彦
3 「人類の共同財産」概念の現代的展開 ——BBNJ新協定交渉をめぐる「人類の共同財産」に焦点を当てて	東北医科薬科大学専任講師	佐俣 紀仁

分科会C (パネル)

「投資条約仲裁は、いかなる意味において国際法上の制度なのか」

企画責任者兼座長	京都大学教授	濱本 正太郎
1 投資条約仲裁制度を通じた集団訴訟 ——小規模投資家の保護要請と「取締仲裁」論	神戸大学学術研究員	中島 啓
2 投資条約仲裁における非金銭的救済 ——投資家の国際法主体性と投資条約仲裁本質論	京都大学大学院博士課程	二杉 健斗
3 投資条約仲裁における国内的救済完了原則の適用例外——「無益性」の抗弁	日本学術振興会特別研究員	山下 朋子

分科会D (パネル)

「国際的な法統一の展開と法形成における政策目的」

企画責任者兼座長	同志社大学教授	高杉 直
1 法統一の展開と非国家法の意義	京都大学教授	西谷 祐子
2 国際的な担保法の形成——統一から現代化へ	学習院大学教授	小塚 荘一郎
3 国際知的財産法の形成——私法統一と公法化のはざままで	日本大学准教授	加藤 暁子
4 公法分野における経済規制の国際的調和——私法統一との比較において	北海道大学准教授	伊藤 一頼

- * Webによる事前のご登録は、同封の「参加登録のご案内」を参考に、8月31日(水)17時まで期限厳守で必ず行って下さい。
- * お弁当を希望される方は、webによる事前登録の際にご注文ください。当日のご注文は受け付けませんのでご注意ください。お弁当を注文されない方は、グランシップ内または会場周辺のレストランをご利用ください。
- * 9月9日(金)の各種委員会に参加される委員の方も、研究大会への参加登録とあわせて、各自でお弁当をご注文ください。
- * 学会会費(一般会員 10,000 円、院生会員 7,000 円)は、すべて郵便振替用紙で納入していただくことになっておりますので、大会当日の会場での納入はできません。
- * 新たに入会を希望される方は、入会申込書を学会ホームページで <www.jsil.jp> 入手のうえ、8月31日(水)必着でご送付ください(宛先:〒231-0023 横浜市中区山下町 194-502 学協会サポートセンター内 国際法学会係)。9月9日(金)開催の理事会で入会が承認されれば、傍聴料は無料です。
- * 院生会員の場合は、年度毎に上記学協会サポートセンターまで在学証明書をお送りいただく必要があります。在学証明書を提出できない方は、一般会員の学会会費をお支払い下さい。
- * 理事会は9月9日(金)午後6時からグランシップ9階903会議室で開催されます。
- * 9月9日(金)午前の各種委員会にご参加の方は、全体会合の前にグランシップ11階「会議ホール・風」前ロビーにて事前に受付(受付開始 午前9時30分)をお済ませください。
- * 研究大会の実施に関するお問い合わせは、以下にお願い申し上げます。
大会運営委員長 専修大学 森川 幸一
Email: morikawa@isc.senshu-u.ac.jp Tel:03-3825-8909
- * 大会参加登録・懇親会・お弁当の申し込みやキャンセルにつきましては、「参加登録のご案内」をご参照ください。
- * 非会員の方で傍聴を希望される方は、学会ホームページをご覧ください。傍聴料(1日2,000円。大学学部生は1日1,000円)を申し受けます。